

広報 ながはま 3月号



ふるさと再発見の旅

今月号の主な内容

- 議会第一回臨時会 2
- 衆院選開票結果 2
- 青島コミュニティセンター完成 2
- 人権作文 3
- 少年の非行防止・町づくり 4
- 飽食時代の栄養不足⑧ 5
- ルポ・夢物語を日本一に 6
- オゾン層の保護 7

長浜列車シンポ

ふるさと長浜を再発見し、郷土のよさを見直そうと、二月十一日、「長浜列車シンポ」が開かれ、親子合わせて約百十人が参加しました。

このシンポは家庭教育ふれあいセミナーの一環として、町教育委員会の主催、JR予讃本線対策協議会の後援により開かれたもので、列車一両を借り切り、長浜―伊予市―内子―大洲―長浜のコースを約五時間かけて回りました。

車内では町文化協会会長の久保七郎さん、内子町社会教育課長の亀田慶孝さん、大洲市民課長の村上恒夫さんの三人がそれぞれの立場で講演。途中内子町では、町並みや内子座を見学するなど、いろいろな視点から学習し、未来の長浜町について考えました。

議会・衆院開票結果

議会 第1回臨時会

長浜町議会第一回臨時会が、一月二十三日に開かれました。今回上程され審議された議案は、字の区域の新設、助役の選任など四議案で、いずれも原案通り可決されました。

第二次埋立地

大字「拓海」に決定

昨年十一月十五日に完成した長浜町臨海土地造成事業今坊地区埋立工事(第二次開発事業)による造成地(三十四万五千二百三十一

平方メートル)が、新たな土地として確認され、議決されました。また、この新たな土地は、長浜町の現在の大字のいずれにも属さないことから、新たに大字「拓海(たくみ)」とすることに決まりました。

助役に

上田氏を再選任

長浜町助役の上田邦彦氏(五五)は、一月三十一日で任期満了となるため、同氏を助役に再選任、議会の同意を求めた結果、満場一致で可決されました。

減)で、投票率は九〇・八六%でした。また、最高裁判所裁判官国民審査の投票者総数は七千五百四人、うち有効投票は七千二百三票、投票率は八四・一二%でした。

衆議院議員総選挙

投票率九〇・八六%

二月十八日、衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の投票が町内十四か所で行われ、当日有

権者は八千九百二十一人(前回より三百三十一人減)、衆院選の投票者は、八千六百六人(同三十九人

西田 司さん 三度トップ当選

二月十八日に行われた、第三十九回衆議院議員総選挙で、西田司さんが、前回、前々回に続きトップで五期目の当選を飾りました。

西田さんは、長浜町選挙区では有効票の六七%、五千三百八十五票、愛媛三区では有効票の二七%、七万五千八百十票を獲得しました。

衆議院議員総選挙投票結果

投票区	性別	当日有権者数	投票者数	投票率%
第1投票区	男	552	469	84.96
	女	677	611	90.25
計		1,229	1,080	87.88
第2投票区	男	549	523	95.26
	女	690	568	82.32
計		1,239	1,091	88.05
第3投票区	男	37	35	94.59
	女	54	45	83.33
計		91	80	87.91
第4投票区	男	223	205	91.93
	女	258	235	91.09
計		481	440	91.48
第5投票区	男	150	137	91.33
	女	174	157	90.23
計		324	294	90.74
第6投票区	男	308	287	93.18
	女	337	315	93.47
計		645	602	93.33
第7投票区	男	64	60	93.75
	女	72	71	98.61
計		136	131	96.32
第8投票区	男	394	329	83.50
	女	453	405	89.40
計		847	734	86.66
第9投票区	男	281	251	89.32
	女	325	292	89.85
計		606	543	89.60
第10投票区	男	551	507	92.01
	女	597	564	94.47
計		1,148	1,071	93.29
第11投票区	男	301	288	95.68
	女	334	315	94.31
計		635	603	94.96
第12投票区	男	400	375	93.75
	女	488	456	93.44
計		888	831	93.58
第13投票区	男	114	101	88.60
	女	103	95	92.23
計		217	196	90.32
第14投票区	男	202	196	97.03
	女	233	214	91.85
計		435	410	94.25
計	男	4,126	3,763	91.20
	女	4,795	4,343	90.57
計		8,921	8,106	90.86

長浜町開票区

	今回	前回
有権者数	8,921人	9,252人
投票率	90.86%	88.06%
有効票	8,038票	7,989票
西田 司	5,385票	6,026票
田中 恒利	1,160票	952票
高橋 英吾	952票	—
今井 勇	440票	853票
いながき 豊彦	56票	158票
新宅 隆志	45票	—

最高裁判所裁判官国民審査投票結果

氏名	罷免を可とする投票の数	罷免を可としない投票の数
奥野 久之	60票	7,143票
貞家 克己	20票	7,183票
中島 敏次郎	23票	7,180票
園部 逸夫	16票	7,187票
四ッ谷 巖	88票	7,115票
橋元 四郎平	16票	7,187票
大堀 誠一	11票	7,192票
草場 良八	10票	7,193票

3区

当選	75,180票	西田 司
当選	71,561票	田中 恒利
当選	69,299票	今井 勇
	49,729票	高橋 英吾
	4,152票	稲垣 豊彦
	3,860票	新宅 隆志

青島コミュニティセンター

センターが完成

青島にコミュニティセンターが完成しました。

この施設は、コミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図るため、自治総合センターの助成を受け建設したもので、今後、地域の拠点施設として大いに役立ててください。

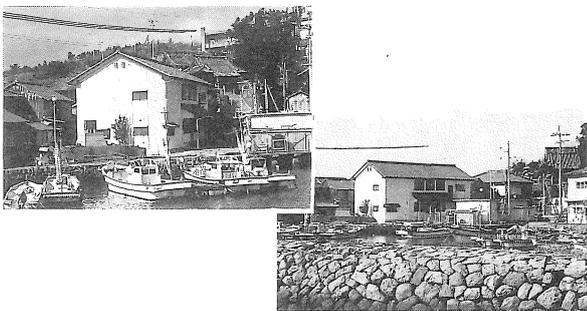
施設の概要は次のとおりです。

【構造】木造瓦葺二階建て

【建築述べ面積】二百三十一・〇四平方メートル(一階)百十五・五二平方メートル(二階)

【施設の内容】一階：音楽教室、健康管理室、講習室、調理実習室

二階：大会議室



個人事業者の方へ

消費税確定申告書は

4月2日までに

昭和六十二年中の課税売上高が三千万円を超える事業者の方(課税事業者)といいます。(注)参照は、平成二年一月一日から四月二日までに平成元年分の「消費税確定申告書」を作成して所轄の税務署に提出するとともに、その消費税額を納付してください。

なお、「消費税確定申告書」には簡易課税用と一般用の二種類があります。

① 昭和六十二年中の課税売上高が、五億円以下の課税事業者で、「消費税簡易課税制度選択届出

書」を提出している方は、「消費税確定申告書(簡易課税用)」を提出してください。

② 昭和六十二年中の課税売上高が五億円を超える課税事業者、簡易課税制度を選択しない業者または還付をうけようとする事業者の方は、「消費税確定申告書(一般用)」を提出してください。

○ 昭和六十二年(基準期間)の課税売上高が三千万円を超える事業者

なお、昭和六十二年中の課税売上高の計算が困難な場合には、昭和六十四年一月一日から平成元年二月二十八日ま

の間における課税売上高を六倍した金額を、昭和六十二年中の課税売上高とすることになります。

○ 昭和六十二年中の課税売上高が三千万円以下の事業者で、「消費税課税事業者選択届出書」を提出した事業者。

○ 昭和六十二年(基準期間)の課税売上高が三千万円を超える事業者

保険料を前納すると

割引きされます

国民年金保険料は平成二年四月から八千四百円に改定されます。四月に一年分をまとめて納める前納制度があります。

	定額保険料	定額保険料+付加保険料
毎月納め	円 100,800	円 105,600
前納をした場合	円 98,370	円 103,050
割引額	円 2,430	円 2,550

前納すると、毎月納める手数もはぶけ、納め忘れもなく、左の表のように割引きされるのでお得です。

船員遺族の皆さんへ

職務上で死亡された商船の殉職船員遺児へ、援護金が支給されます。

期間は、出生から高等学校を通常の間で卒業するまでの間で、一人一か月六千円です。また、別に入学記念品として、小学校に入学した時三万円、中学校、高等学校に入学した時、それぞれ一万円を贈呈します。

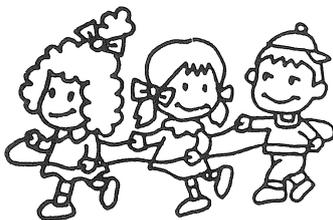
わたしがほいくしよのとき、Mちゃんという小さいいぐみの女の子とおおきいぐみのRちゃんとAちゃんが、わたしとあそんでくれなかったことがありました。

「RちゃんとAちゃんのほう。」
「いや。」
「あそぶのだったら四人であそぼう。」
「いや。」
「なげわたしをひとりぼっちにするの。」

人権作文 なかまはずれ 小学生一年

「だつてかわいくないし、わたしたちよりたいじゅうがおもしろいもの。」
「いやみでいわれました。だからその日うちにかえるとおかあさんに、」
「わたしこれいじょうこのがつこ

「うん、あそぼう。」
「このがつここの子どもはね、あ



少年の非行防止

明るい家庭づくりの五か条

刑法犯全体の五〇%が少年

昨年の新聞紙上では、少年達の非行問題が多く取り上げられました。数字の上でも刑法に違反し捕導された少年は、刑法犯全体の五〇%を超え、十二万人以上でした。

警視庁が少年の相談を受け付けているヤングテレホンコーナーには、少年達の悩みが多く寄せられています。ここに寄せられる悩みごととはさまざまですが、性的問題、異性関係の問題、友人関係の問題が上位を占めているということですね。

このほか「心の健康」に関する相談がわずかですが増えました。例えば、「シンナーは体にも心にも悪いと分かっているけど、仲間同士で集まるとやってしまう」「学校の中でも友人の間でも、うまく



いなくて……自分は駄目なんだろうか」といった悩み事が多いといえます。

このように子供達は、自分自身の弱さを自覚しながら、立ち直りのきっかけを求めて、相談員に電話をかけてくるケースがほとんどです。

「心の疲れ」や不安を軽くする

これからの進学・就職シーズンには、ますます子供達の「心の疲れ」が大きくなるのが考えられます。子供達のこうした不安を軽くしてあげられるのは「家庭」です。

●子供に信頼されていますか

こどもに限らず、信頼していない人の言うことは聞きたくないものです。さて、あなたは信頼されていますか。

●子供の夢を知っていますか

夢と希望は生きていくために欠



No. 6

ふるさと塾主宰・萩原 茂裕

今の日本は情報の洪水です。どこにいても、同じ量と質の情報、同じ速さで飛んできます。ですから、まちづくりについていえば、これらの情報をいかに自分達のまちに置き換えられるかが、とても大切なポイントになります。つまり、情報選択能力のあるまちは、おのずから伸びるということですね。

情報をプラス面から考える

私は全国各地のまちへ講演に出かけます。そこで、あるまちの成功例を話すと、聴衆の方々が、そのまちへ視察に行く。その視察報告書を読むと、中にはマイナス面、つまりあら捜しばかりしている人がいるんですね。

こういう人は「プラス吸収アンテナ」がなくて「マイナス吸収アンテナ」しかもっていないということですね。これでは何のために視察に出かけたのか……。同じ話を同じ場所で聞いても、まるで反応しない人と、たちま

心のアンテナを張っているか

ちパツと目が輝いて、その情報から新しい価値を生み出す人がいます。これは経営者の方に多いのですが、研ぎすまされた「心のアンテナ」が張られているからです。まちづくりにも同じ事がいえると思います。

山ぶどうを見てワインづくりを発想

前にも触れましたが、北海道の池田町がよい例でしょう。

世間の話題を

まちの活性化に生かす

山ぶどうを見て、ワインをつくらうと思いついた。ところが、他のまちでは「あれは昔から山に生えているものだ。そんなものが何になる……」としか考えていなかった。

そのころ、これからは、食卓にワインの時代」という話題が人々の口にはぼつていました。この時池田町は、「日本人が将来、きっとたくさんこれを飲む日がくる」と予測したのです。つまり、世の中の「話題」を活性化のための「情報」として受け止めたのです。しかし、他のまちでは、単なる

「外国人の飲み物」としか見ていなかった。「アンテナ」の違いですね。

必要なのは

情報選択能力

池田町は、山ぶどうを、ワインづくりへと進展させました。最初は失敗の連続でしたが、ある時ハンガリーのブダペストで「世界ワインコンクール」が開かれることを知り、池田町は、名もないワインを出品したのです。そして、なんと、三位に入賞したのです。

ここでも、コンクールというニュースを「情報」として生かすし、「世界のワイン」への飛躍に結びつけました。

こうして、いまや小さな自治体が、国内のワインメーカーの中でも五本の指に入るほどになったのです。まさに同じものを見ても聞いても、自分達のまちにどのような置き換えられるかです。池田町は優れた「情報選択能力」をもっていったと思います。



飽食時代の栄養不足



かせない「栄養」です。子供の将来のために多くのものを見せ、聞かせ、話し合うことが大切です。

- 子供の様子を見ているか
- 両親の仲は良いですか

心や体の問題は、早めに発見して治療することが大切です。偏重を見落とさないためにも、放任や無関心は禁物です。

両親の争いは、子供の心を傷つける最も大きな原因となります。

午前 エネルギー不足を招く

最近、朝食をとらない人が増えています。

今年の国民栄養調査(厚生省)によると、朝食をとらない人は、五年前に比べて増える傾向があり、男性ではほとんどすべての年齢層に、女性では若い世代に、朝食抜きがみられるようになってきました。

朝食をとらないと第一に体の燃料(エネルギー)が不足します。

前日の夕食をとってからの翌日の朝食までの間に消費されるエネルギーは三百〜五百キロカロリーで、これは午前中に通勤

また子供の信頼をなくし、反発を招くことにもなります。

- 家庭でくつろげますか

心が疲れてくると、耐える力が弱くなり、問題を起こしがちです。家庭は、学校などで疲れ傷ついた時の心をいやすオアシスでなければならぬのです。親はこのことをはつきりと自覚することが大切です。

当直医院

月日	当直医院	電話番号
3/11	石村病院	52-0275
3/18	清水医院	52-2883
3/21	米川医院	52-0165
3/25	岡田医院	52-0639

【診療】救急患者の方のみ。
 【受付】午前10:00～午後5:00
 ※原則として往診は致しません。

乳児検診

月日	場所	受付時間
4/6	長浜町体育館	午後1:00～1:30

【対象者】平成元年5・8・11月生まれの方。

や仕事等で消費されるエネルギーとほぼ同じ程度です。前日までの食事と体に多少の蓄積はあるものの、朝食をとらなければ、胃は空になり、エネルギーも少なくなり、仕事に対する活力がわなくなってしまう。

第二は、脳の働きが鈍くなるという事です。

して仕事の能率が落ちます。

午後 過食で肥満の原因に

第三は、とらなかった朝食の分を昼・夕食で補うと、肥満につながります。チエコスロバキアに住む高齢者を対象に食事の回数と肥満の関係について調べたところ、一日にとる食事の量が同じであ

間がない、朝食を作るのが面倒だ、ダイエット中、などとなっています。

しかし、食べるものがない時代ならともかく、なんでも食べられるこの時代に仕事や健康に悪影響を与えてまで、朝食をとらない理由はないと思います。

朝は三十分、無理ならば五分早く起きて朝食をとり、最低三百キロカロリーのエネルギーを補給できるよう心がけてください。

朝食抜き 脳の働きが鈍くなる

脳の重さは、体重の二％程度ですが、安静時では、エネルギー全体の約一八％も消費していて、筋肉のエネルギー消費とほぼ、同じくらいです。

脳のエネルギー源は、血液中のブドウ糖です。朝食をとらず、これが減少すると、脳の活動が低下

脳が重さは、体重の二％程度ですが、安静時では、エネルギー全体の約一八％も消費していて、筋肉のエネルギー消費とほぼ、同じくらいです。

脳のエネルギー源は、血液中のブドウ糖です。朝食をとらず、これが減少すると、脳の活動が低下

少し早く起きて朝食を

朝食をとらない理由としては、朝起きるのが遅く、食べている時



ば、その回数が少ないほど問題になることを示していました。日に三回以下の食事の人は、五回以上の人に比べて太り気味で、そのうえ、高コレステロール血糖、糖尿病などの病気をもつ人も多かったという事です。

メニューとしては、和食ならご飯、味噌汁、魚または肉を、洋食ならパン、牛乳、ハムエッグなどがよいでしょう。

不用犬買上日

月日	場所
3/27	各連絡所午前9時まで 役場本庁午前10時まで

【対象】買上げ料金 1頭500円
 ※印鑑を必ず持参して下さい。

地区別健康相談

月日	場所	受付時間
4/5	大久保集会所	午後1:30～3:00

【備考】検尿、血圧測定、塩分測定を行います。



国土緑化強調期間
 (3月1日～5月31日)

袖野みゆきさん

〈全国学生俳句大会で特選〉

第二十回全国学生俳句大会の成績が一月十五日に発表され、小学生六万四千六百三十九句、中学生三万七千五百三十二句中、長浜中学校三年生袖野みゆきさんの作品「土煙あげて夕立とおりゆく」が愛媛県でただ一人特選に選ばれました。

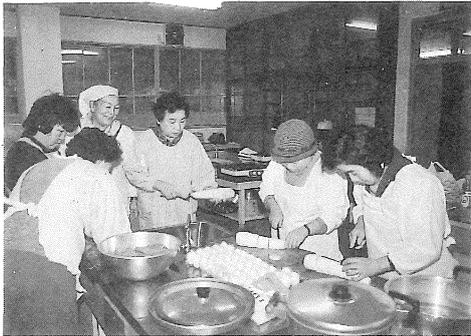


（七ページに
連記事）

郷土食に舌つづみ

〈郷土伝承料理研究試食会〉

一月三十一日に柴公民館で老人クラブ千歳会（三秋俊雄会長）が、また、二月二十六日に中央公民館で同松風会（金橋寿幸会長）が、それぞれ郷土伝承料理研究試食会を開いた。これは、郷土の先輩が創意工夫をこらして作った料理を、末長く伝えようと開かれたもので、千歳会では「鯛めし」と「大根ナマス」と「おでん」を、松風会では鯛の魚田汁を作った。中でも鯛の魚田汁は、江戸末期から昭和初期にかけて本町一丁目で廻船問屋を営んでいた武田家に伝承されたもので、正月の船おろしの祝いに、



問屋に働く人々、親類縁者、近所



の人々にふるまっていた。インスタント食品が氾濫する今日、昔ながらの料理を、さらに見直してきたいもの。



かおり豊かな文化の町を

～第九回芸能発表会～

観客を含めて約千人の参加となった。



町文化協会（久保七郎会長）の主催による第九回芸能発表会が、二月二十五日、町体育館で開かれた。毎年チャリティーを兼ねて開かれているこの大会は、年々参加者も増え、今年は一、三十一団体、約三百三十人が出演。

夢物語を日本一に

今から五十五年前、昭和十年八月二十四日に長浜大橋が開通しましたが、その時の西村兵太郎町長の所感の一端を紹介しましょう。

「そもそも私がこの橋の架設を思いつきましたのは、今より約十六年前即ち大正九年であったのであります……」

大正三年三十一歳で長浜町長に当選した西村は、大正八年三十六歳で愛媛県会議員に当選し、その翌年決心したのです。

「私が発起人となって、大正九年に楠生村、出海村、西宇和郡磯津村、同郡宮内村を勧誘して郡村道長浜川之石線道路改修組合を設立しまして、これと同時にこの架橋を計画したのであります。当時この計画を一旦発表しますと、社会の有識者と目せらるる人士は殆んど之を一笑に付したのであります。就中その当時の喜多郡首書記某氏の如きは、この道路組合の設立に立会を願うたのでありましたが、その席上一つの夢物語として一顧だに与えませんでした。今より之を思う時、実に感慨にたえぬものがあります……」

当時は町内でも、潮流がきつく、水深もかなりあり、河口の

幅が二百三十呎という所に開閉橋をつける事は、不可能に近い、笑い話とする者もあり、西村町長の前で「ここに橋が出来たら、逆立ちして橋を渡り、おれの首もやろう」という有力者さえあつたということです。町長は所感を続けます。「もとより我町には一間は愚か一尺の道路を改修する土地さえ有しておりません。か、らねば、到底計画の遂行は困難と見て、当時としては実に莫大なる負担金を覚悟して、この組合を設立したのであります……」

そして最後に西村町長は、次の夢を見ているのです。

「尚、この道路より分岐し、更に長浜三机線の開通を見るに至りまするならば、永らく文化に浴せざる三崎半島の開発ともなること、今より深く期待を寄せている次第であります。」

日本第一のバスキール式鉄鋼開閉橋、日本第一の脇川嵐を長浜のシンボルとして、二十世紀への夢の実現に邁進していきましよう。

（文化協会会長 久保 七郎）

オゾン層の保護

オゾン層の保護

フロンを減らし地球を守ろう

有害な紫外線から
生命を守る

地表十キロから五十キロあたりの上空に多くにオゾンが多いところがあります。これを「オゾン層」といい、太陽から降り注ぐ有害な紫外線を吸収し、地球上の生物の命を守ってくれています。

このままオゾン層が破壊されていけば、将来、生物の生態系に大きな影響を与えることは必至とみられています。このオゾン層を破壊する主な物質が塩素で、これをオゾン層まで運んでいるのがフロンなのです。

フロンの使用量は 世界第二位

ところがここ数年、オゾン層が破壊されると、地上に届く有害な紫外線が増加するとの調査報告が、相次いで出されました。人間は有害な紫外線を浴びると、皮膚がんが起りやすくなったり、ブランクトンなどの小さな生物が、死んでしまったりするといわれています。

フロンは、ヘアースプレーやカーブライナー、冷蔵庫の冷媒やパソコンなどの集積回路(ＩＣチップ)の洗浄などに使われています。日本のフロンの使用量は、アメリカに次いで世界第二位。日本だ

けで、世界のフロンの一割以上を使っています。

塩素を含んだフロンが、オゾン層のあたりまで達すると、強い紫外線を浴びて壊れ、中の塩素が飛び出してオゾン層を壊してしまふのです。

このため、世界の国々は今世紀末までにフロンを全廃しようとして、検討を進めています。

エコマークの 商品を使う

日本ではフロンが使われていないスプレーに、平成元年四月から、「エコマーク」を表示しています。こうした商品を日常使うことが、地球を取り巻くオゾン層を守ることにつながります。

地上に降り注ぐ有害な紫外線を、これ以上増やさないようみんなが協力しましょう。

また、オゾン層を守るためのシンボリックなキャラクターをつくり、「オゾンちゃん」というニックネームをつけて、オゾン層保護の大切さを訴えるようにしています。オゾン層を守ることは地球を守ることであり、ひいては私達一人一人を守るのです。

地球を生物の住めない星にすることだけは、避けたいですね。

一歳です コニチハ(80)

中伊 茜ちゃん(出海)

的で知
的な美
しい女
の子に
育って
欲しい
と思っ
ます。



(父||弘行さん・母||由利江さん)

平成元年 3月3日 生まれ

山野に生えるあかね草のように、風にも雨にもめげず強い気持ちで根性を持ち、そして反面女の子らしい可愛い花を咲かせてくれるような心を抱いて欲しいと願い、茜とつけました。一番に健康、そしてあかね色のように、情熱



長浜文芸

柴俳句グループ

千枚目写経終えたる冬座敷

坂井 良恵

東の間に刻の過ぎ行く十二月

徳田 静子

秋日和歴史探訪の句吟かな

窪 美恵子

肱川の満潮眩し大巨

小西かめ子

新生児夢うつくの初詣

坂井喜久子

何よりも師走の女時間欲し

新 満穂

せ、らぎの音絶え間なく梅咲きぬ

柴中 年栄

片言でしきりに語る初電話

清水よし子

踏切りの警報長し秋桜

清水 潔子

除夜の鐘ついて連る去年今年

林 定子

社会保険

出張相談のお知らせ

松山西社会保険事務所では、毎月二回、社会保険の出張相談を行っています。

厚生年金や国民年金について相談されたい方は、お気軽にご利用ください。

【日時】四月十日(午前十時~午後四時)

【場所】長浜町商工会

「ハローワーク大洲」と呼んでください

大洲公共職業安定所

安定所では、住民の皆さんに親しまれ、地域に根ざした機関として発展していくことを目指して「さわやか安定所運動」を展開していますが、この運動の一環として愛称を公募したところ、多数の応募があり、その中から「ハローワーク」を採用しました。

「ハロー」というあいさつの言葉に、出会いを大切にすると、という意味を込めたもので、これを機会に、皆さんに一層信頼される安定所作りとサービスの向上に取り組んでいきたいと思っております。ぜひ、「ハローワーク大洲」をご利用ください。

表彰***

全国学生俳句大会

入賞者

【特選】袖野みゆき(長浜中三年)

【佳作】熊野華枝(長浜小五年)

▽河内崇裕(大和小五年)

【選外佳作】岩城加代(長浜中二年)

▽森内裕貴(長浜中一年) 新田恭子(白滝小五年) 矢野陽平(戒川小三年) 堀田昌志(出海小二年)

お知らせ*

スポーツ安全保険に

加入しましょう

平成二年度のスポーツ安全保険加入受付が始まりました。

【加入条件】五人以上の団体

【掛金(一人年額)】子供や文化活動：三百六十円▽一般：一千円(高年齢者グループは五百円)

【補償額】事故の死亡、後遺障害

：一千四百万円(高年齢者は五百万円)▽入院一日につき：四千円(高年齢者は一千八百円)▽通院一日につき：一千三百円(高年齢者は八百円)

【賠償限度額】対人：一億円▽対物：五百万円

【共済見舞金】五十万円(突然死見舞金)

申し込み問い合わせは、長浜町教育委員会(☎52-1111)まで。



長浜展示期間
4月28日～
5月6日

花の万博

地球の美しい自然や緑を、世界の国々が協力して未来に残していきたい——こうした共通の願いのもとに、平成二年四月一日から大阪府下・鶴見緑地で、「国際花と緑の博覧会」が催されます。

長浜町からも、四月二十八日から五月六日までの九日間、エビネを出展しますので、多数のご観覧をお願いします。



「暑さ寒さも彼岸まで」彼岸も近い。三月三日は耳の日で、電話の発明者グラハム・ベルの誕生日。ひな祭りは中国から伝わり、ひな祭りの段飾りは江戸時代から「女の子の幸福な将来を祈り合う日」である。彼岸には家族で祖先を祭り、お墓参りをし、中日の日は国民ごぞつて自然を讃え、生物をいつくしむのである。その上卒園、卒業に家族をあげて喜び、心配した入学試験も無事終わって安堵の日々である。それにしても入学費用や授業料等で思わぬ支出に親心を痛めよう。機会あるごとに親子の絆を深め、明るく楽しい家庭作りをしよう。▲経済的に優れた日本は物の豊さに溺れ、心の面で奢りと甘えが見えると評される。先の参院選で、主権在民の意識で女性が生活を守ったが、今回の衆院選はどうだったろう。1990年代の幕明けにふさわしく、国民一人一人の自覚ある一票だったろうか。義理と人情や、身近な集団意識に左右されたとしたら、真に生活を守る政治改革にはなるまい。国民総反省の時でもある。町も埋立地の完成を機に、町民の福祉、生活を守る企業の誘致に全力をあげ、明るく楽しい福祉町政実施を願って止まない。

寄付採納

○大和保育所母の会：Vプロック二セットを大和保育所へ
○沖浦の平野春子さん：百科事典、児童図書ほか七十一冊を町立図書館へ。

○東洋・五洋若葉共同企業体(米澤晃所長)：机、キャビネット、応接セットほか事務用品を町役場へ。
○長浜の堀井順次さん：一般図書七十五冊を町立図書館へ。

結婚



今坊 谷上 博国 二女 梓
柴 大野 修 長男 慎悟
沖浦 佐藤 和滋 長男 大和
出海 塚井 明敏 二男 伸平
沖浦 山尾 淳志 長女 彩華

おくやみ

1月届出分(敬称略)
住所氏名 婚姻時年齢
白滝 武地 豊 (二九)
北九州市佐藤 智子 (二三)

1月届出分(敬称略)
住所氏名 死亡時年齢
長浜 玉井 孫市 (八〇)
長浜 清水 筆清 (七八)
仁久 東 福美 (七六)
長浜 大瀧 伸 (六五)
沖浦 谷淵 行雄 (九〇)
青島 福地エツヨ (九四)
沖浦 土井ハナミ (九三)
長浜 大野チヨカ (八〇)
長生 松下シズエ (八三)
仁久 大津 嘉幸 (五九)

お誕生おめでとう!!

1月届出分(敬称略)
住所 保護者氏名 続柄 児名
長浜 二宮 陽朗 二男 孔起
今坊 松野 安久 二女 友美

人口世帯数

人口をふやしましょう

	1月末現在	前月との比較
人口	11,575人 (男 5,461人 女 6,114人)	25人減 (男10人減 女15人減)
世帯数	3,753世帯	5世帯減

編集後記

ポカポカ……と春、ウトウト……と春眠。というわけで、毎朝私の頭の中に降りていた霜も溶け出し、今度は冬眠からさめたばかりの熊のようにポーツとなる季節が近づいてきました。年度末なので(年度末じゃなくても)ポーツとしているような時間はないのですが、つつい……ねえ(ほーらみんなうなずいてる。)

ここだけの話ですが、原稿を考えていたつもりが気が付くと全然違うことを考えていたり、「アレッ?何をすつつもりだったんだろ。」と一分ほど前に考えていたことを忘れてたり、決して上司には言えないようなことがたまに起こります。

今から五月病のような症状……。広報マンたるもの、やはり時代を先取りしなくては……? (二)